

## 大会運営要領〈抜粋〉

### 1 竹刀検査について

○コロナ禍の感染防止のため、今大会は竹刀検査を行いません。あらかじめ各自で点検をお願いします。

### 2 試合方法について

(1) 試合は、全日本剣道連盟試合・審判規則、同細則及び本大会の運営要項並びに新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法により行います。

(2) 各部門ともトーナメント戦で行います。3位決定戦は行いません。3位以上に入賞した選手は、直ちに本部席に集合し、表彰式を行います。

(3) 試合時間は、小学生2分、中学生2分30秒、高校生以上は3分とします。

(4) 個人戦において時間内に勝敗が決定しない場合は、延長戦（試合時間と同様）を1回行います。それでも勝敗が決しない場合は、審判による判定で決めます。

なお、各部門準決勝からは、2分ごとに区切り延長戦を繰り返して勝敗を決めます。また、延長戦は2回繰り返したのち、休憩時間を挟み、再度延長戦を繰り返し行います。

団体戦において勝敗が決しない場合は引き分けとします。なお、入賞団体の順位が決しない場合は、任意の代表者による決定戦を行います。

### 3 つばぜり合いの回避について

(1) 鏝ぜり合いは一呼吸。一呼吸以内の有効打突は1本とします。一呼吸で技が出ない場合は、お互いが鏝と鏝を押し合い一気に竹刀が触れない位置まで分かれてください。

(2) つばぜり合いからの別れ際の反則行為

①別れ際に追い込んで打突する行為

②別れ際に相手の竹刀を「巻く」「たたく」「逆交差」する行為

③互いの剣先が触れない位置まで下がらずに攻撃する行為

④分かれる際に相手のみ下がらせて自分が下がらない行為

⑤その他試合の公正を害する行為

### 4 面マスク・面シールドの着用について

○面マスクは、必ず鼻を覆うようにして装着してください。また、面シールドは口を覆うものとします。

### 5 試合場への入退場について

○専用の入口（2か所）、出口（1か所）を使い、試合場への出入りをしてください。